

オウム裁判終結

麻原死刑に 影響及ぼす 逃亡犯の影

遠藤被告の上告棄却
13人目の死刑が確定

オウム真理教事件の刑事裁判は21日、最高裁が元幹部遠藤誠一被告(51)顔写真の上告を棄却、松本智津夫死刑囚(56)教祖名麻原彰晃)らに続く13人目の死刑が確定した。1995年3月の教団への強制捜査から16年8か月、計189人

が起訴された一連の裁判が事実上終結。だが、いまだ行方不明の逃亡犯3人が確保されない限り、死刑囚の刑執行はないという。その理由とは――。一方、「逃亡犯はロシアに潜伏している」という有力情報が浮上した。



1995年の地下鉄サリン事件直後の松本死刑囚



ロシア潜伏説も

菊地直子(39)、平田信(46)、高橋克也(53)の3容疑者はいまだに逃

走を続けている。3容疑者は指名手配され、現在は1人につき最高500万円の懸賞金付きの特別指名手配となっている。国内潜伏や死亡、海外逃亡など諸説飛び交い、特に「走る爆弾娘」の異名を持つ菊地容疑者には、多くの目撃情報が寄せられ、東京・赤坂の地下カシノでの映像や霊能者に変身して

なかなか変えられない。例えば朝、喫茶店でコーヒーを飲む習慣があれば、別な場所においても同じ行動を取る。国内にいれば、プロフィールのデータもあり、何かしらの情報が出てくる。また死んでいたとしてもこれだけ調べ上げられている中で痕跡は隠し切れない」海外逃亡説では、ミヤンマーでの潜伏情報が話題となったが、荒木氏はロシア潜伏説を唱える。

いるとも噂されたが、いずれもガセだった。日本人唯一のバウンティハンター(懸賞金稼ぎ)で米FRP(逃亡者逮捕連行捜査官)の荒木秀一氏は国内潜伏や死亡説には首をかしげる。「人には行動力学があり、

「オウムとロシアの関係が深いうえに金のつながりもある。ロシアマフィアがバックにいて、捜査当局もなかなか手出しできない。実は私もオウム逃亡犯を追わないかとハンター仲間から誘われたことがある」

3人逮捕まで執行されない?

出頭なら大混乱

オウム真理教はロシアでも布教活動が続け、サリン散布用の軍事ヘリを

購入するなど物心両面でパイプが太いが、事件後に現地教団は解散。それでも2000年にはロシア人信者が松本死刑囚の奪還テロを企て、逮捕さ

が1、3人の誰かが出頭などにより逮捕されることになったら、再び裁判が始まり、死刑執行が延びることも考えられる。逃亡犯の行方が判明しない限りは、事件終結とは

でも2000年にはロシア人信者が松本死刑囚の奪還テロを企て、逮捕さ

刑事訴訟法は、共犯者の刑が確定するまで死刑

いかならない。

オウム裁

逃亡犯の影

オウム真理教事件の刑事裁判は21日、最高裁が元幹部遠藤誠一被告（51）顔写真の上告を棄却、松本智津夫死刑囚56（教祖名麻原彰晃）らに続く13人目の死刑が確定した。1995年3月の教団への強制捜査から16年8か月、計189人が

遠藤被告の上告棄却

13人目の死刑が確定

が起訴された一連の裁判が事実上終結。だが、いまだ行方不明の逃亡犯3人が確保されない限り、死刑囚の刑執行はないという。その理由とは――。一方、「逃亡犯はロシアに潜伏している」という有力情報が浮上した。



3人逮捕まで執行されない？

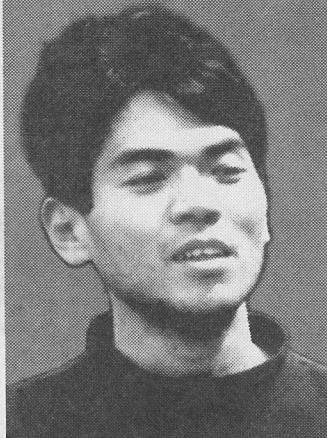
「オウムとロシアの関係が深いうえに金のつながらもある。ロシアマフィアがバックにいて、捜査当局もなかなか手出しできない。実は私もオウム逃亡犯を追わないかとハントー仲間から誘われたことがある」

出頭なら大混乱

オウム真理教はロシアでも布教活動が続け、サリン散布用の軍事ヘリを購入するなど物心両面でパイプが太いが、事件後に現地教団は解散。それでも2000年にはロシア人信者が松本死刑囚の奪還アロを企て、逮捕される事件も起きた。警察によれば、ロシア国内の信者数は300人と推定されているが、実際は数千人規模とみられ、地下に潜った信者らにうまくまわっている可能性があるワケだ。

「海外に高飛びし、しかも信頼できる仲間を守らている環境であれば、精神的に追い詰められて出頭なら大混乱でも布教活動が続け、サリン散布用の軍事ヘリを購入するなど物心両面でパイプが太いが、事件後に現地教団は解散。それでも2000年にはロシア人信者が松本死刑囚の奪還アロを企て、逮捕される事件も起きた。警察によれば、ロシア国内の信者数は300人と推定されているが、実際は数千人規模とみられ、地下に潜った信者らにうまくまわっている可能性があるワケだ。

刑訴法は、共犯者の刑が確定するまで死刑を執行しないことを原則としている。後で逮捕された者が、先に死刑執行された者に罪を押し付けられたケースや、証人がいなくなるというケースがあるからだ。現在、3人は実質、見つかる見込みがない状態のため、裁判終結とされ、執行の時期や順番が今後の焦点となるとみられる。しかし、万



逃亡中の左から高橋、平田、菊地容疑者

地下鉄サリン事件では通勤途中の乗客に多数の死傷者が出た

